

平成29年12月5日

道内各高等学校長 様

日本物理教育学会北海道支部長

大野 栄 三 (公印省略)

(北海道大学大学院教育学研究院教授)

高校物理の授業に役立つ基本実験講習会への貴校教師の参加について (お願い)

師走の候、時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、物理教育の充実発展にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本支部では、日本物理学会北海道支部との共催で、「高校物理の授業に役立つ基本実験講習会 in 北海道」を平成30年1月9日に北海道札幌南高等学校において開催いたします。この講習会は2008年東京での開催を皮切りに、福岡、新潟、大阪など全国各地で開催されているもので、北海道での開催は第7回となります。

本講習会は、高校物理の基本的な実験を各分野から選び、参加される教師全員が、用意された全ての実験を体験し、実験内容のポイントを習得することを目的としています。さらに、実験器具の使い方や、実験を行う上での基本技術の講習も行います。必ずや、明日からの授業に役立つことと思います。

過去の講習会参加者からは、「授業にすぐ役立つ実験ばかりで大変参考になった」、「少人数のグループに分かれて体験するのでよくわかった」、「些細な疑問も気軽に質問ができた」などの感想が聞かれ、大変好評な講習会となっております。

つきましては、貴校物理担当教諭の皆様へご周知いただくと共に、先生方のご参加に格別のご高配を賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、この講習会の案内は貴校の物理教諭の方宛にもお送りしています。

平成29年12月5日

物理担当教諭の皆様

日本物理教育学会北海道支部長

大野 栄 三 (公印省略)

(北海道大学大学院教育学研究院教授)

高校物理の授業に役立つ基本実験講習会について (ご案内)

師走の候、時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、物理教育の充実発展にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本支部では、日本物理学会北海道支部との共催で、「高校物理の授業に役立つ基本実験講習会 in 北海道」を平成30年1月9日に北海道札幌南高等学校において開催いたします。この講習会は2008年東京での開催を皮切りに、福岡、新潟、大阪など全国各地で開催されているもので、北海道での開催は第7回となります。

本講習会は、高校物理の基本的な実験を各分野から選び、参加される教師全員が、用意された全ての実験を体験し、実験内容のポイントを習得することを目的としています。さらに、実験器具の使い方や、実験を行う上での基本技術の講習も行います。必ずや、明日からの授業に役立つことと思います。

過去の講習会参加者からは、「授業にすぐ役立つ実験ばかりで大変参考になった」、「少人数のグループに分かれて体験するのでよくわかった」、「些細な疑問も気軽に質問ができた」などの感想が聞かれ、大変好評な講習会となっております。

新任教員の方、実験の経験が少なくて苦手意識のある方、実験を要領よく準備し、実行したい方、スキルアップをしたい方、奮ってご参加下さい。

第7回 高校物理の授業に役立つ基本実験講習会 in 北海道

主催：日本物理教育学会北海道支部、日本物理学会北海道支部
北海道高等学校理科学研究会

日時：平成30年1月9日（火）12時50分～17時00分

受付 12時30分～12時50分、諸連絡 12時50分～13時00分
講習会 13時00分～17時00分

場所：北海道札幌南高等学校
（札幌市中央区南18条西6丁目1-1）

内容：高校物理の基本実験について、1テーマ40分程度で実験実習を行います。参加者はいくつかの班に分かれ、班ごとのローテーションで5テーマ全てについて実習します。

【予定されている実験テーマ】

- ① アトウツドの器械による重力加速度の測定
- ② 簡易真空実験、ボイル・シャルルの法則
- ③ 圧気発火（※ALの要素を含み、思考力を養う）
- ④ 屈折率の測定、全反射
- ⑤ 記録タイマー用テープを用いたメートルブリッジによる各種測定
実験

参加費：無料

申込み方法：「物理実験講習会参加希望」と明記のうえ、12月25日（月）までに下記連絡先へe-mailにて、「学校名」と「お名前」をお知らせください。
（e-mailが使用できない場合はFAXをご利用下さい。）

留意事項：駐車場が手狭なため、公共交通機関でお越し願います

連絡先 稲子寛信（札幌南高等学校）
TEL 011-521-2311 FAX 521-2316
goina@hokkaido-c.ed.jp